



学校通信

# 我が輩はトラフズク

令和7年11月20日 No.8  
弘前市立第三中学校（担当：教頭 前田 達哉）

創造・感動・笑顔

「家族宛の手紙」

校長 小笠原 恭史

今年の「総合的な学習の時間」は、ふるさとの「人・もの・こと」との関わりを題材にした探究学習（情報収集・整理・分析、まとめ・表現）を通じて、働くことの意義や将来の生き方について考え、そのことを「家族宛の手紙」としてまとめることになっています。

振り返ると、「働く」というテーマでの「進路」の授業は、思うようにできませんでした。しばらくは、子どもたちに「なぜ、働くのか」と問い合わせていました。すると“生活のため”、“収入のため”という答えが多く、そこから「どんな仕事に就きたいか」と考えてもらうと、“生活のために給料が高い仕事”に行き着くことが少なくありませんでした。否定すべきことではありませんが、まず考えてほしかった“意義”や“やりがい”などには、なかなか至りませんでした。

右往左往、試行錯誤しながら授業を重ね、「働くとは、相手にどんな働きかけをすることなのか」という問いに辿り着きました。子どもたちからの答えは、助ける・救う、応援する、作ってあげる、笑わせる、教える、守る、治す、直すなど、とても豊かでした。それらには共通して“相手に喜んでもらう”という思いがあることに気づかされました。自ずと仕事については、「では、何をして喜んでもらうか」と考えてもらうようになりました。

その後は「進路」について、“誰かに喜んでもらうために何をするのか。そこに向かって、どのように進んでいくか・生きていくか”と問い合わせてきました。

さて、「進路」を表現してもらうにあたり、「家族宛の手紙」にしました。

心の中の漠然とした思いも、その思いに適切な言葉を選ぶときに意味がはっきりし始めます。嫌だと思っていることが、怒りなのか、悲しみなのか、実は悔しさなのか。その意味によって次への心構えは変わってきます。

手紙という相手意識のある文章にすることは思いを整理し、自分への気づきにつながります。「進路」について家族に伝え、理解してもらうことは欠かせません。また、恥を晒すようですが、経験上、家族の会話は感情的になることは多く、互いに話を聴き終える前に終わってしまうこともありますから。

デジタルな時代だからこそ、書く文字の丁寧さや筆圧、消した跡までもが物を言う手紙に、思いや決意を記してみましょう。

## 第77期 生徒会役員選挙 立会演説会

10月17日（金）、第77期生徒会役員選挙立会演説会・投票が行われました。立会演説会に先立ち、校長からは「大人の選挙では投票しない人が約6割います。その人たちが投票に行くことで時代は変わります。選挙は変える力があります。来年の三中祭に向かって、三中の日常を託せる人に一票を投じてください。」と話がありました。選挙管理委員会からも「自分で判断し、責任ある投票をしてください。」と投票について確認がありました。

各候補者からは、「よりよい学校づくりをしていきます。」「先輩に憧れて、三中をリードしたいと思いました。」「一人一人が意見を言える学校にしたいです。」など、堂々と発表がありました。

先輩からのバトンを受け継いだ後輩たちによる生徒会活動が、これまで以上に充実し、よりよい三中を築いていくことを期待しています。



### 第77期生徒会執行部

生徒会長	清野 葉琉	2年副会長	葛西 恵玲奈
学習委員長	工藤 陽葵	生活委員長	菊池 賢史郎
文化環境委員長	川村 茉奈	図書委員長	工藤 奏翔
総務局長	田中 綾人	書記局長	日景 千晴
総務局員	久保田 陵太 嶋田 一桜	武田 茉桜 奈良 駿	二唐 美月 西川 広大
書記局員	武田 健慎	須藤 心愛	

1年副会長	徳差 楓
保健委員長	斎藤 晃希
給食委員長	石井 咲玖
代議員長	木村 潤

## 多様な「価値」に触れた職場体験学習

10月23日（木）・24日（金）の2日間の日程で、2年生の職場体験学習が28カ所の事業所等で行われました。

職場体験学習は、小学校の「職場見学」、高校の「インターナンシップ」と合わせて系統立てて計画されています。生徒にとって、「自己理解を深め、職業の実像をつかみながら、望ましい勤労観、職業観を身に付けることができる」、「学校の学習と職業との関係についての理解を促進することができる」、「異世代間も含めたコミュニケーション能力の向上が図れる」、「実際的な知識や技術を学ぶことができる」、「社会的なルールやマナーを体得することができる」、「地域や事業所に対する理解を深め、地元への愛着や誇りを持つことができる」などの教育的な意義があります。

体験活動を終えた生徒たちの感想には、「経験の少ない自分たちを快く受け入れていただき、楽しく体験することができた。」「お客様が気持ちよく過ごしてもらうための工夫を学ぶんだ。」「仕事の大変さ、おもしろさなどを教えていただき、学んだことを生かして頑張ろうと思った。」「お客様に臨機応変に対応する姿を見てすごいと思った。」「勉強だけでなく、あいさつや礼儀を身につけることの大切さを教えてもらった。」等、働くことの大変さとやりがいについて綴られており、実り多きものとなりました。

今回、職場体験学習を実施するにあたり、ご協力を頂いた各事業所等の方々、学校運営協議会委員の方々に、改めてお礼を申し上げます。



# 響き渡る歌声 合唱コンクール

10月31日（金）、校内合唱コンクールが開催されました。審査員には、弘前高等学校の藤村美香先生、東奥義塾高校の工藤賀大先生をお迎えしました。どの学級も、仲間と協力し合ってつくり上げた歌声を披露し、クラスの団結と一人一人の逞しい姿をみせてくれました。それを聴く生徒たちから贈られた拍手は温かいものでした。

審査員の先生からは「今日の日のために不安と向き合い、練習をしてきたピアニスト、指揮者にはみんなから“ありがとう”という敬意をもってください。ピアニスト、指揮者、歌い手の三つが一つになってつくり上げた素晴らしい合唱コンクールでした。」と講評をいただきました。

校長から、「競い合う“合唱コンクール”が、それぞれの合唱を楽しみ合う“音楽会”になっていました。」と話がありました。

多くの保護者の皆様にご参観いただき、ありがとうございました。



## 合唱コンクール審査結果

<1学年>	金賞：2組	銀賞：3組	銅賞：1組
	指揮者賞：対馬 暖	伴奏者賞：五十嵐 らん	古川 隆惺
<2学年>	金賞 4組	銀賞 2組	銅賞 1組・3組
	指揮者賞：嶋田 一桜	伴奏者賞：堤 佳吏	
<3学年>	金賞 1組・4組	銀賞 2組	銅賞 3組
	指揮者賞：前田 渉翔	伴奏者賞：野呂 妃愛	

# 弘前城植物園写生大会

10月31日（金）、弘前城植物園写生大会の表彰が行われ、本校美術部員の作品が入賞しました。作品は、“弘前城菊と紅葉まつり”で展示され、多くの方々に観ていただきました。

市長賞	「温もりのノウゼンカズラ」	3年	鈴木 花歩
銀賞	「夏色のあじさい」	3年	山下 奏
	「バラ園」	1年	一戸 凛子
銅賞	「あやめ」	2年	岩渕 まどか
	「仲良しの黄色いバラ」	2年	対田 心晴



# PTA活動の取組をウェブサイトで公開しています

9月から、三中PTAウェブサイト（ホームページ）が開設されました。三中祭や市連合PTA親睦体育大会などのPTAとしての活動、会議の報告などが中心となっています。是非、ご覧ください。

URLからQRコードから、ウェブサイトにアクセスしてください。

URL <https://hirosaki-sanchupta.com/>



# 次年度の三中祭に向けて

10月21日（火）、第4回PTA企画運営委員会が開催され、三中祭でのPTA活動を振り返りを基に、次年度に向けて改善案などについて話し合いました。

三中祭：模擬店についてのアンケートを要約しましたので、紹介いたします。

## （1）運営場所や配置等

- ・ワンフロアで運営できるのは情報共有がスムーズにできるため、来年もこの形で行う方がいいと思います。
- ・食べ物を一列に並んでもらっていく時、手にたくさんの食べ物を持って、袋に入れるのを苦戦している子が多かったです。受付から、うどん、そばの順序にすれば重い物がエコバッグやレジ袋の底になって安定していいと思いました。
- ・混雑時は、もう少しスペースに余裕はあっても良いと思いました。

## （2）メニューの種類・価格等（仕入れを含む）

- ・ミスドは“お祭り感”があつて食べたかったと言われたので、来年はメニューを絞ってでも復活を願っています。
- ・価格設定は良かったし、種類も豊富だったと思う。
- ・割高な印象。お得感はなくて残念でした。写真でしか情報がないので、もう少し説明があると選びやすいです。

## （3）各担当の役割（担当したメニューや集計作業等）

- ・毎年ですが、欠席者の分、保護者の分が渡したか分からなくなるため、どう改善したらいいか考えなければいけないと思います。
- ・エコバッグを持ってきていない生徒が多く、たくさんのビニール袋を使いました。
- ・ジュースの販売担当は、受付チェック1人とジュースを入れる2人ずつ（計5人）は最低必要かと思いました。

## （4）運営時の課題・トラブル等（前日までの準備を含む）

- ・Googleフォームでの注文は簡単でよかったです、最後に注文したもの確認ページがあれば尚よかったです。重複して注文した生徒さんもいたと聞きました。
- ・今回のチェック体制だと、アイスの終わり時がわからないので改善が必要かと思いました。
- ・前日までの準備を役員の皆さんが丁寧に実施してくださったおかげで、当日の朝は確認程度だったので、もう少し遅い集合時間でも大丈夫だと思いました。

今後も、P（保護者）とT（教師）が一緒にアイディアを出し合い、よりよいPTA活動を推進していきたいと思います。ご協力をありがとうございました。

# 12月の予定

1日（月）	平常①～⑥
2日（火）	平常①～⑥
3日（水）	平常①～⑤ ⑤1年：薬物乱用防止教室
4日（木）	短縮①～⑥
5日（金）	短縮①～⑥
8日（月）	短縮①～⑥
9日（火）	短縮①～⑥、激励集会
10日（水）	平常①～⑤
11日（木）	短縮①～⑥、3年三者面談
12日（金）	短縮①～⑥、3年三者面談
15日（月）	短縮①～⑥、3年三者面談
16日（火）	短縮①～⑥、3年三者面談

*変更になる場合もあります。	
17日（水）	短縮①～⑤、3年三者面談
18日（木）	短縮①～⑤、⑥学期末大清掃 学校運営協議会
19日（金）	平常①～⑥
22日（月）	平常①～⑥
23日（火）	平常①②、③終業式、④学活 *給食あり
	冬季休業～1月14日（水）
24日（水）	3年学習会①＜授業日＞
25日（木）	3年学習会②＜授業日＞
26日（金）	3年学習会③＜授業日＞
*29日（月）～1月3日（土） 年末・年始休業日（学校閉庁日）	